

令和7年度 家庭教育学級の学習の足跡

第	テ ー マ	
1 回	3年「いきものを見つけよう」(PTA3年学級活動との連携)	
講 師		参加者数
防府市青少年科学館ソラール 学芸員 原田 誠大さん		児童7名 大人7名
防府市青少年科学館ソラール学芸員 原田 誠大さんをお招きして、生き物についての学習を行いました。 本来は、教室から校外へ出て、佐波川沿いの水辺の楽校付近をめざすはずでしたが、当日はあいにくの雨天となり、室内の講座に切替え、保護者と児童と並んで腰かけての学習となりました。 はじめに、モニターに映されたダンゴムシを見ながら、昆虫かどうか、昆虫と比べて何が違うのかを考えました。次にケースの中の生きたダンゴムシを虫眼鏡で観察し、「目」の形をスケッチしたり、体節の数を数えたりしました。目の形は独特でたり、体節も頭部と尾部で形や曲がり方が異なり、ダンゴムシが球体に近い形に丸くなれる秘密が少し分かりました。 しばらくすると、雨が降りやんだので、校庭へ出て、予め準備していた捕虫あみの正しい振り方を全員で試しました。雨上がりではあったものの、校庭内で虫探しをしてみると、バッタ、カゲロウの仲間、カメムシなどさまざまな生き物が校庭にもいることが分かり、こども達も少し驚いていました。 保護者と児童と一緒に生き物の観察をする機会はなかなかなく、会話も生まれ、家庭教育の一環としても有意義な講座になりました。		